

ハッピーハウス通信

私たちは、生きとし生けるものすべて、命の重さは同じだと考えています。



2017年9月

NO.80

発行 / JAT (日本アニマルトラスト)

CONTENTS

前号に続き!

🐾 東北の被災地へ里帰り!!

🐾 里親のみなさまからの”しあわせレポート”

ワンちゃん喜び!

🐾 スタッフおススメの
”お散歩”コース!



前号に続き、またまたHappy News!

東北の被災地へ里帰り

代表代理 末廣 勇次



福島県

8月5・6日

郡山市と

南相馬市へ



今回帰宅できたのは、松本家の犬・マル君と三浦家の猫・チコちゃん。

東日本大震災から6年が過ぎ、飼い主さんもマル君・チコちゃんも、そしてもちろん私たちスタッフ一同も、みんなが待ちに待った里帰りとなりました。

施設では、いつも元気いっぱいなマル。6年前にここへやって来た当時は慣れない環境のせいか、時々怒って吠えるくらいの子でした。そして彼の犬生は能勢での生活のほうが長くなり、今や立派な関西人ならぬ、関西犬。チコも全く同様で、やはり立派な関西猫です。

そんな2頭ですが、6年間を過ごしたハッピーハウスといよいよお別れのときがやってきました。私たちに

とっては、もちろん嬉しい別れ

ではあるものの、やはり寂しい気持ちを拭いきれないのもまた事実です。

今回も陸路で送る事になりました。マルは元気だけに「長時間を車中で過ごすこと」が少し心配でしたが、途中吠えることもなく、ほとんどの時間をスヤスヤ寝ていました。施設では想像できないほど「お利口さん」!! (笑)ビックリしました。チコは終始不安そうでしたが、ずっと頑張ってくれました。長い道中、トイレ休憩や水分補給にも十分留意しながら、同行のスタッフたちとともにこの2頭にまつわる思い出話に花を咲かせながら、それぞれのお家に向かいました。

まずは福島県郡山市のマルから!

約束の場所に到着し、マルのご家族である松本様へ電話。

「すぐに行きます!!」というお返事。この時の心境は

「ついにお別れなんだな～」と…。

正直、うれしさよりも寂しい気持ちの方が勝りました。

わずか数分後、松本様ファミリーが到着。その時のお子さんたち! 本当に嬉しそうに、とびっきりの笑顔で「マルー!!」と呼びながら、駆け寄ってきてくれました!



みんな
会いたかったワン!!



私たち以上に寂しい思いをしながら、でも本当に楽しみにこの日を待っていてくれたんだとすぐにわかりました。マル自身も全力で喜び、全力で笑い、尻尾もどこかに飛んでいきそうな勢い!



——こんな場面になると、毎回思います。「やっぱり飼い主様にはかないません」。ただ、この光景に自分が実際に立ち会っている事、そんな活動ができている事に感謝の気持ちで胸が一杯になります。

チコは南相馬市。

チコのお家の近くまで着いてからお母さんに電話をしました。するとお母さんはお家の外へ出て、我々をお出迎えしてくださいました。

早速チコを家の中へ!! スタッフがキャリーを開けると、以前生活していたお家ではないせいか、少し戸惑い気味に探索を始めました。

お部屋の中にキャットタワーも用意してくださっていて、

再会を心から楽しみに待っておられたんだなあとお実感、嬉しくなりました。

チコはすぐに慣れ、歩きまわったり、お母さんに抱っこされたりと、離れていた6年間の寂しさを埋めているかのようでした。



お母さん～
ひさしぶりの
我が家だニャン♪



こうして2頭を無事に送り届けた後、本誌前号で紹介した2頭のワンちゃんたちに会いにそれぞれのご自宅を訪ねました。いきなりの訪問にも関わらず大歓迎していただき、感激でした。

叶コロちゃんは、フサフサの毛を綺麗にサマーカットしてもらい涼しそう。我々のことを忘れちゃったのか、初めは警戒されてしまい、「あれ?」と少しショック…(笑) でも私たちは、コロの弱点でもある、好物の「おやつ」を持っている! なのですぐに思い出してくれました。相変わらずの可愛さです。今回もお父さん、お母さんにもよくしていただきま

した。お土産にたくさんいただいた自家製のトマト、新鮮でもおいしかったです。ありがとうございます。



もうひと家族は、杉本コタロー。

到着してすぐ。お父さん、お母さんにご挨拶する前に、まずコタローがお出迎えしてくれました。とっても

楽しそうに、まさに満面の笑み。少し肉がつき、まさしく「幸せ太り」!

ずっと笑っていました。幸せ一杯なコタローです。

その後でお父さん、お母さんが出てきてくださり、改めてご挨拶。「疲れたでしょ?」「休憩しなさい」と優しく言ってくださいます。いきなりお伺いしたのに、「会い

に来てくれてありがとう」「嬉しい」と。こちらの方こそ本当に嬉しかったです。自分にとっての東北のお父さん、お母さんのように思ってます。(笑)

コタローも調子がよさそうで、「もう薬は飲んでないんだよ!」「元気、元気!」「ごはんあげたときに咬まれた」などとお父さんは嬉しそうに、楽しそうに話してくれました。

お母さんも「泊って行って」と毎回おっしゃってくださいます。嬉しい限りです!!!!おいしい果物を出してくださいったり、コタローとの幸せな話もたくさんお聞きしたり、こちらからも話すことができ移動の疲れも吹っ飛びました。帰り際も「またいつでもおいで!!!」「待ってるよ」とお見送りいただきました。



今回同行したスタッフたちは

震災直後の様子を直接は見えていないので、

帰りは福島県内を見て回りました。

汚染土の山や、いまだに進入禁止が

解除されていない場所、

至る所に設置されている放射線の計測器、

建築が始まってすぐに被災し

工事途中で放置されたままの家、

住宅はあっても人が住んでいない街……

”大災害を忘れない”どころか、

まだまだ復興していないのが現実です。

もっともつと目を向けるべきだと

痛感しました。テレビでは流れなくても、

こうして少しでも現状を

伝えていかなければと強く思います。



私たち施設の運営は沢山の支援者の

皆様からの温かいご寄付に支えられています。

スタッフが「自分の好きな仕事」を

精一杯させていただけれるのも

皆様のおかげです。

本当に、本当にありがとうございます。

動物たちの命をひとつでも多く救うことで、

皆様からのご恩に報いたい、

感謝の気持ちを表したいと考えています。

だからこそ――

もっと、もっと、もっと!

精一杯活動させていただきます。

ありがとうございます。

♪ しあわせ
いっぱい ♪

みなさまからの

しあわせレポート

たくさんのご投稿を
ありがとうございます！
ございました！



ジェッシー→ととになりました。 2012年12月卒業



今では人懐っこいかわいい癒しを運んでくれる存在です。お留守番の時は、日の当たる窓辺のキャットウォークがお気に入り。のびきったり、鏡餅のようにまるくなったり。まさしく寝る子ねこの通り爆睡してます。

日々Webカメラでママにゃんは盗み見えています。

野菜が好きで、豆苗泥棒も！どうりで伸びないと思った。レタスや水菜もすぐにかじってしまいます。

運動不足解消に壁面にキャットウォークを自作。お気に入りの高さでいつもくつろいでくれています。アクリル板からの眺めは萌えますよ～スケスケでおりたたまれてべったんこの足がなんとも不思議です。

【ととたんのママにゃん様】



なな 2007年1月卒業

今年は11才になります。2匹の妹弟ワンコといつも一緒に仲良くお散歩。お散歩のあとは、お気に入りのパパさん手作りのベッドでお休みです。まだまだ、元気です。

【織田 隆志様 眞智子様】



ハルコ→ココアになりました。 2014年7月卒業

病気ひとつせず元気暮らししております。
沢山食べるので太り気味ですが...

【太田 実和様】



ミーコ 2016年6月卒業

冬場のモフモフから、今はさっぱりとした姿になっています。人が大好きで、遊びに来た友達誰にでも擦り寄り、愛嬌たっぷりです。マタタビですぐメロメロになるところも可愛いです。美味しいものに目がなく、どんどんグルメになりつつあります^^;これからも彼女が幸せに暮らせるように努めていきます。

【吉原 久美子様】



あらた カツオと新 2014年11月卒業

うちの子になった当時、カツオは推定13歳、新は9歳でした。あれから3年弱が経ち、特にカツオには最近老いが目立ってきました。でも、長生きして!とお散歩以外は人間よりも過保護な24時間冷房完備。元気にやっております。

人間の都合で迎え入れられたようなものなので、信頼



関係なんてすぐには育たない...と逃走&迷子防止のために入手した胴輪はすっかり体になじみ、カツオのものは転倒防止のハーネスとしても活躍しています。

甲状腺ホルモンの関係で毛が生えず、出会った頃はほぼ裸んぼだった新。こんなに人を笑わせて、はちきれんばかりの笑顔で人を和ませるのに... 捨てた元飼い主の気が知れないと思いつつ、だからこそのご縁に感謝。彼は我が家の体質改善プロジェクト主席メンバーとして、愛情たっぷり手作りご飯の献立を決める際の基準となりました。お陰様でいまは体の外側は立派なモサモサくんになりました。名前の通りに新しもの好きでお調子者の明るい気分屋です。

一方のカツオは難しい性格。目が合って、彼をうちの子にと決めた瞬間には気づけなかった彼の過去の苦勞はその後の関わりを通して次第にわかってきました。



アンナ 2009年12月卒業



出会った頃は4才の遊び盛りでしたが、12才の高齢犬となってしまいました。最近では寝ている事が多くなりましたが、帰宅した時の喜びぶりは以前と変わらず。家中を走り回っての大歓迎です！あまりのはしゃぎ様でケガでもしないかヒヤヒヤものなので、大好きな抱っこで落ち着かせてますが、下ろすとまたまた大興奮(笑)

お出かけが大好きで、キャリーを見せると自分から中に入っていきます！でも、お散歩は相変わらず嫌いな様です(((^^;))

甘えたさんのところも以前と変わらず、膝の上に上がってきていつの間にか寝入ってる姿は可愛すぎてたまらないです。これからもずっと長く元気でいてくれる事を祈ります！！

【真玉 由紀様】



警戒心が強く、我慢しすぎで心配性。そしてとても繊細。勇気を出して心を開いたのにまた家族が変わることになったら… 心が傷つくととどどん内にこもってしまい。そんなカツオだったので、ゆっくりじっくり心の距離を縮めてきました。家族を見る「信頼の眼差し」をゲットした！と実感できるまでに一年以上かかりました。

そんなカツオにも笑える面があります。誰かがキッチンに立つと普段は静かなのに突然低い渋い声でワンワン！「ご飯くれい！」と全身で盛り上がりだすのです。その声の響きは大型犬並み。防犯にも役立つし、彼が1日で一番エネルギーになるときなので、このクセは以前からしつけせず、むしろ「もっと動け！」と煽っています(笑)。弱くなってきている足腰の運動のためにも。

人・先住の猫・新参者の犬、慣れない環境でのみんなとの新たな生活——イタズラしてはド叱られ、追いか



けられて逃げ、ひっかかれてビビり、吠えられて固まり…日本語が通じない者同士、五感を働かせての試行錯誤を重ねることでお互いの理解を深めながら、新しい我が家の形を作ってきました。

「迎え入れたからには何が何でも責任もって最期まで」と決めているので、「このメンバーと一緒に生活するってこういうこと」をみんなに受け入れてもらうまでは、押し付けられないけれど絶対に譲らない、人間のしぶとい愛情の勝利です(笑)

【クマール モニカ様】

とおる→まるになりました。
2016年12月卒業



おかげさまで、まるは1歳の誕生日を迎えました！家に来た当初は甘えん坊でやんちゃで戸惑いや困る事がありましたけど、毎日が楽しく癒され、まるの成長に驚く毎日でした。これからもどんな成長をするのか楽しみです！

ちょっと前に面白い動画が取れたんですけど、動画を送れないので写真を送ります。これは、ふざけてティッシュの空き箱をまるに被せたらすぐにとってしまったんですが、私がトイレに入っていたらドアの外で、なにやらカタカタ音がするので、出て見るとこういう状態だったので早速動画を撮った次第です。自分で被って取れなくなって、もがいて暴れていたようです(笑) 家族も爆笑でした！

【まるのママ様】

尾上様ファミリー



リーベ
2011年12月卒業

落ち着いたおばちゃんになりました。



夏希→ザルトになりました。
2015年3月卒業

すっかりお兄ちゃんになりました。



琴→フローラになりました。
2017年2月卒業

おてんば娘。なのに、カメラを向けると逃げます！

*本誌前号では、この"フローラ"の写真を誤って掲載してしまい、飼い主様ならびにフローラちゃんには大変ご迷惑をおかけしました。本当に申し訳ございませんでした。

げんまい→ミーになりました。 2016年3月卒業

毎日、日に何度か写真のようにニャーニャーと私の後を追ってはしがみつきます。抱っこしたら静かになります。おかげで肩は痛いですが、なんとも可愛いです！

【本間 美恵子様】



織姫→織になりました。 2015年10月卒業

暑くなってきて16歳?の織はだいぶバテぎみです。足も弱くなり4月中旬からカートに乗って散歩をしていましたが梅雨に入り殆ど歩けない状態になり、老犬にしては食欲旺盛だったのに食事量も減りました。今は毎日涼しい部屋で寝て時々、犬友が心配してくれるので顔を見せに行きます！でもそれも暑い時期だけで、また涼しくなったら元気になって11月のお祭りに行きますのでヨロシクお願いします！

こんなに幸せいっぱいな「幸せレポート」が届いてからわずか5日後。飼い主様から、今度はとても悲しいメールをいただきました。

織は 7月8日 の朝 虹の橋を渡りました。織姫は七夕の翌日迎えが来て一緒に行ってしまいました。梅雨に入り元気がなくなり食欲もなくなりました。抱いていたので寝ているのか?と思っていた時息をしていない事に気がきました。愚かな私でした。でも苦しまずに逝ったのは織の心配をさせたくないと思う優しい気持ちだったのだと思っています。

やさしいやさしい飼い主さんのもと、最期まで、織は本当に幸せだったと思います。スタッフ一同、心よりご冥福をお祈りしています。



みなさまからの “しあわせレポート”、随時募集中です！

前号にてお知らせして以来、たくさんの「近況報告」をお送りいただきまして、本当にありがとうございました！制作スケジュールの関係上、今回の掲載に間に合わなかった皆様、申し訳ありません。次号もみなさまからお寄せいただいた“しあわせ”で誌面を飾りたいと思っています。引き続き、ご投稿をお待ちしております！

お便りまって
ま〜す♡



ありがとうございます。
幸せになりました!

2017年5月12日～
 2017年8月9日に
 新しいご家族のもとへ
 迎えられました。

Dogs



琴→フローラになりました*
 2017年 2/9 卒業



フレディ→Reolになりました
 2017年 5/27 卒業



じゃん
 2017年 5/29 卒業



茶吉
 2017年 5/31 卒業



チャベル
 2017年 6/6 卒業



ルビー→ナッツになりました
 2017年 6/7 卒業



シナモン
 2017年 6/14 卒業



チョコ
 2017年 6/18 卒業



ラッキー
 2017年 6/20 卒業



クル
 2017年 6/24 卒業



キイチロウ
 2017年 7/19 卒業



モーリー
 2017年 7/22 卒業



フォルラ
 2017年 7/29 卒業



ろく
 2017年 8/1 卒業



ピアス
 2017年 8/5 卒業



モモ
 2017年 8/6 卒業



ダンク
 2017年 8/9 卒業

Cats



ねぶた→円になりました
 2017年 5/12 卒業



さと→ななになりました
 2017年 5/27 卒業



天神
 2017年 6/1 卒業



ゴン→ゴン太になりました
2017年 6/5 卒業



ギッチョ→ギターになりました
2017年 6/10 卒業



チーズ→むぎになりました
2017年 6/11 卒業



マルクル→ナツになりました
2017年 6/19 卒業



カブ→みつばになりました
2017年 7/1 卒業



ジャック
2017年 7/1 卒業



けいこ→ういろうになりました
2017年 7/3 卒業

まだ、たくさんの子たちが
待っています!
飼い主さん募集!!

ご希望のご家族様には、動物を迎えていただけるかどうか面接を受けていただいております。悪しからずご了承くださいませ。まずは、お気軽に見学会にご参加下さい。

見学会のご予約は
TEL 072-737-1707

今年もお待ち
しております!



毎年
恒例

にゃんだ?祭だ! ハッピーハウスだワン!!

2017

日頃ご支援いただいている皆様への感謝祭です!
ハッピーハウス卒業生の里親になってくださった皆様、
わが子の一日帰省はいかがでしょうか?
当日はドッグランもイベントメイン会場として大変身します!
ワンちゃんも一緒に入れます!

もちろん、わんにゃんと新しい出会いを探している方、
動物たちとのふれあいに来られる方も大歓迎です!
秋色の能勢の山で、動物たちと一緒に楽しいひとときをお過ごし下さい。

各種ゲームやいろいろな屋台など盛りだくさん!
日頃は動物のお世話に奮闘しているスタッフも、
この3日間は皆様への感謝の気持ちでおもてなしするために精一杯がんばります!

日程:2017年11月3日(金・祝)・4日(土)・5日(日)

時間:10:00~16:00

場所:ハッピーハウス敷地内

交通 電車でお越しの場合⇒能勢電鉄「妙見口」より送迎車を常時ご用意しております。

お車でお越しの場合⇒臨時駐車場をご案内しております。ハッピーハウス駐車場は当イベント会場として使用するため
駐車できません。臨時駐車場から会場までは送迎車をご用意しております。

お願い! 電車でもお車でも、送迎車手配の関係上、電話などで事前にご連絡いただければ幸いです。
その際、臨時駐車場の場所も合わせてご案内させていただきます。

ぜひぜひお越し下さい!
スタッフ&動物一同、
皆様のお越しを心より
お待ちしております!



ご予約・お問い合わせは ☎072-737-1707

大阪ECO動物海洋専門学校にて、 レクチャーさせていただきました!

総務・経理・人事担当責任者
飛田 俊

去る6月20日、同校の学生さんたちに私たちの施設について説明する機会をいただき、多くの若者たちに私たちの想いと実践をお伝えしてきました。

広くて明るいエントランスホールに入った途端、あちこちから私に向けて「おはようございます!」の声が! この学校の理念である「今日も元気で挨拶を」がまさに実践されていて、いきなり圧倒されました。

専門学校でお話しさせていただくのは私自身初めて。ここではトリマーやドッグトレーナー専攻の学生さんが多く、「動物保護コース」というカリキュラムはありません。だから、私の話に興味を持ってくれるのだろうか?と正直、不安な気持ちでした。

ところが会場を覗いてみて、びっくり! 聴講するのは任意参加であるにもかかわらず、すでに多くの学生さんが待機してくれていたのです! 恐る恐る教室に入るなり、学生さんたちからは元気な声と期待に満ちた視線が飛んできました。私は開口一番、「あの～、私は動物保護施設から来たのですが、皆さんお間違えになってませんか?(汗)」。彼らは口々に「大丈夫です!間違えてません(笑)」。

その場で提出された自己紹介シートには、それぞれの専攻が。動物園動物飼育コース、動物介護コース、ドッグトレーナーコース、トリマーコース、ドルフィンコース…
ん!?ドルフィンコースッ!!!???
「あ、あの、ドルフィンコースの方もいらっしゃいますが、私たちの施設にはイルカさんはいないですよ!大丈夫ですか?!(汗)」
「はい!大丈夫です(笑)」
———こんな感じで、スタートしました。



【私たちが伝えたいこと】

関わり方や職種はさまざまでも、近い将来、社会において「動物と人の共生」を支えていくことになる彼らに、私たちの施設の概要の他、殺処分問題や不妊去勢手術の考え方などについてもお伝えしました。受講中の彼らからは、何が正しいのか、どうあるべきかを自分たちの眼で、そして心で、一所懸命感じ取ろう、考えようとしている様子が見受けられました。

そして、最後にどうしても私が伝えなかったこと。それは、社会には動物保護施設という存在があって、ここで新しい飼い主様が現れてくれるのを待っている子たちがたくさんいる——この現実を知っておいてほしいということです。

伝えるべきかどうかを迷いながらも、ただただありのままをお話しさせていただきました。私たちの仕事では、精神的に悲しい事、辛い事、たくさんあります。体力的にきついこと、たくさんあります。「動物が好き」だけでは仕事をこなすのは難しいかもしれない、その先の「この子をどうにかしてあげたい」という揺るぎない気持ちが必要なかもしれない。でも同時に、これ以上のやりがいを感じられる仕事は世の中にそれほどあるとは思えない!と。

学生さんたちは本当に真剣に聴いてくださいました。たくさん質問して下さる方、涙を流される方、終了後にはお礼とともに握手を求めて来られる方… 私の当初の予想や不安を全く覆すような大きな手ごたえを感じました。

このように元気で明るく前向きで、動物の命について真摯に考える若者たちがいまここに、こんなにたくさんいてくれる!

ということは、「今後もっと速いスピードで動物問題解決に向かうことができるのではないか」と、とても嬉しく、頼もしく感じました。動物が幸せに生きていける社会をつくっていくのは、紛れもなく人間だから。



【その後】

このレクチャー後1ヶ月足らずの間に、このときの学生さんたち4名が実習ボランティアとしてさっそくハッピーハウスに駆けつけてくれました！ドッグランで犬たちと走り回ったり、猫部屋では猫を背中に乗せて床を磨いたり… この炎天下で滅茶苦茶ハードなはずなのに、滝のような汗を流しながらも元気な笑顔が溢れています。そんな彼らはキラキラと輝いて、夏の太陽よりもまぶしく見えました。

今回、大変貴重な場をご提供くださった大阪ECO動物海洋専門学校の皆様、この場をお借りして、改めて心より御礼申し上げます。今後とも、どうかよろしくお願い致します。



豊かな自然がいっぱい！

五月山公園(池田市)



四季の移ろいを味わいながら
広～い敷地をお散歩。わんちゃん、喜ぶ！
ビューポイントもたくさんあるから、
いつ行っても、何回行っても、気分は新鮮！



きれいだワン！



1ハッピーチャリティグッズ

これであなたもハッピーマニア♪

*価格はいずれも税込み・送料別です。



かわい
い
グッズ
がい
っぱい!

オリジナルフェイスタオル
ブルー/ピンク/イエロー
各500円/枚



マグカップ
1セット2個
1,500円



オリジナルマフラータオル
イエロー/グリーン/ネイビー
各500円/枚

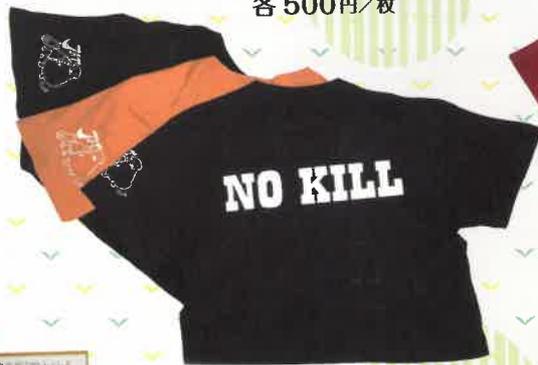


猫絵師 武田寛夫 X JAT
<https://nekoetenn.stores.jp>

タケダデザイン トートバッグ
2,500円



缶バッジ(小) 1セット3個 色指定不可
600円



Tシャツ
ブラック/ネイビー/オレンジ
各2,000円/枚

タケダデザイン
フェイスタオル&マフラータオル
各700円/枚



可愛らしい
淡色系の
缶バッジと
マグネット



マグネット
200円/個



\\JATオリジナル\\

迷子防止メダル

もし飼い主に
万が一のことがあったら...

アニマル・セイブ・システム

愛するペットの生涯を支え続け、
保障します。



残された動物が
路頭に迷うことの



ないように、その子を終生お預かり
した上で命を保障するという
システムです。

詳しくはお問い合わせ下さい。

うちのわんこ、にゃんこが何かの拍子で
どこかへ飛び出してしまった!
そんなとき、「連絡先」が入ったメダルを
付けていれば安心です。
首輪が外れない限り
落ちることのない、
丈夫なステンレス素材で
つくられています。

お名前と
連絡先を
刻印します。

1,500円
(税/送料込み)



これを
付けてもし
安心だよ!

おしえて！ハッピーハウスのこと

作. のらじゅ 取材協力. ハッピーハウスの皆さん

動物たちのハッピー



職員さんのハッピー



ご寄付の送金方法が \\ カンタン \\ \\ 便利 \\ になりました!

本誌に同封させていただいております振込用紙にて、いつもたくさんのご寄付をお寄せくださりまして本当にありがとうございます。郵便局までご足労いただくだけでも大変なお手間をおかけしているものと誠に恐縮です。さて、ご寄付の送金方法に関して、郵便局からのお振込以外にも、もっとカンタン・便利な方法がございますので、ご紹介させていただきます。まずは私たちのホームページ(www.happyhouse.or.jp)をご覧ください、トップページにある「寄付はコチラ」ボタンをクリックしてみてください。



www.happyhouse.or.jp

この「オンラインご寄付」なら、いつでもどこからでも、あなたのあたたかなお気持ちがハッピーハウスの動物たちに届きます。施設の動物たちの「命」は、まさにみなさまに支えていただいています。みなさまからの日頃のご厚意に心より感謝申し上げます。そして今後とも、彼らが「生きる」ためのご支援をどうかよろしくお願い申し上げます。

動物たちを応援して下さる「会員」様募集中です!

施設の動物たちが「生きる」ために必要な財源(食費、医療費、施設維持)はすべて皆様からのご支援によるものです。一度は人間に裏切られた彼らの「命を支える」ために、継続的なサポートをどうかよろしくお願い申し上げます。

- 一般 月払 一口1,500円(毎月) 年払 一口15,000円(毎年)
- 法人 月払 一口15,000円(毎月) 年払 一口150,000円(毎年)

会費に対しても税金控除用受領書を発行しております。

*ゆうちょ銀行の自動引落もご利用いただけます。詳しくはお問い合わせ下さい。

◆当法人への会費・ご寄付は税金控除の対象になります!◆

ご寄付・会費などのお振込先

同封の振込用紙をご利用いただくか、下記口座へのお振込をお願いいたします。

みずほ銀行 池田支店
普通預金 1146713

池田泉州銀行 ときわ台支店
普通口座 105137

*いずれの口座も口座名義は「日本アニマルトラスト」または「ハッピーハウス」です。

*銀行からお振込みの場合。ご送金後、銀行から私どもへの通知は「お振込み人」様のお名前のみのため、受領証ならびにお礼状を発行・送付できません。したがって、ご送金後にお電話、EメールまたはFAXにて、お名前、ご住所、お電話番号、送金内容をお知らせくださいませ。

出会いを待っています

新しいハッピーハウスの仲間たち

名前:おでん
推定年齢:7才 男の子

飼い主さんがご高齢になられ、散歩にも連れていけない状態に。手放さざるを得ないと決断されました。



いっぱいお散歩
したいワン!

力が強く元気いっぱい!
でも、咬みません。

こちらの兄弟は、
キャリーに入ったまま、
とある駅前に置き去りにされて
いました。

名前:わたがし
推定年齢:2才 男の子



やんちゃで
可愛いタイプ

名前:みたらし
推定年齢:2才 男の子



甘えたの
おぼっちゃんタイプ

チンチラきょうだいです!
飼い主さんが病気で
入退院をくり返すようになり、
これだけたくさんのお世話をするのが
困難になってしまいました。

名前:ハルト
推定年齢:7才 男の子



すりすり寄ってきて、
お腹を見せて甘えます。

名前:フランソワ
推定年齢:2才 女の子



慣れればとても人懐っこくて、
甘えん坊さんです。

名前:リス
推定年齢:6才 女の子



天真爛漫。
人懐っこくて抱っこ好きです。

名前:シヤンス
推定年齢:8才 男の子

飼い主さんのご家族やお仕事の関係で、
十分に面倒を見ることができなくなっ
てしまいました。



どや? わい、
イケメンやる!?

人には慣れていますが、
他の犬には興奮することも。



公益財団法人 日本アニマルトラスト

〒 563-0131
大阪府豊能郡能勢町野間大原117
TEL : 072-737-1707
FAX : 072-737-1757
<http://www.happyhouse.or.jp>
E-mail:kat@happyhouse.or.jp

“ハッピー・コミュニケーター”
大募集!

この「ハッピーハウス通信」をご近所やお知り合いの方々に配っていただくボランティアさんを募集中です。“ハッピーの輪”を広げるために、どうかあなたのお力をお貸し下さい!詳しくはお問合せくださいませ。